

各団体意見聴取結果

令和 2 年 12 月

地域福祉計画・地域実践計画団体意見聴取結果

1：地域とのつながり・居場所づくり・町内会（行政区）活動

1-1：市街地区

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
<p>○高齢者のお弁当の宅配などは1人暮らしの老人にとっては安否確認にもなるのでとても良い。(農村地区も同じ)</p> <p>○地域とのつながりがある。</p> <p>○町内会活動などで、住んでいる人家族を知ることができる。</p> <p>○花見や清掃活動に参加しやすい。</p> <p>○古くから、住んでいる人が多い。</p> <p>○元気に活動している人が多い。</p> <p>○25年程同町内会に居住している。宅地の分譲により世帯数も増加し児童や生徒の人数も増えている。休日は、子どもたちの声が聞こえてくるなど活発化している。</p> <p>○地域にはいろいろな団体があり参加することができる。(農村地区も同じ)</p> <p>○散歩して出会う知らない人とでもあいさつできる。</p>	<p>○町内会活動の鈍化。</p> <p>○町内会活動者の高齢化。</p> <p>○町内会での役員のなり手がいない。</p> <p>○古くから住んでいる方が多く町内会のみなさんが高齢となり行政区としての活動ができていない。今後どのように進めていけばよいのか不安を感じる。</p> <p>○単身住宅が増えたが町内会に入らないのでどんな人かは不明。</p> <p>○賃貸住宅が増え近所の付き合いが希薄。</p> <p>○移住者と長年住んでいる方との関係が希薄。移住者同士で固まっている感じがする。</p> <p>○町内会や地域の枠を超えたコミュニティや世代別コミュニティ等の構築が必要。</p> <p>○独居高齢者が増加している現状で、特に家族のいない60代、70代の孤独死が懸念される。地域とのつながりがますます重要になる。</p> <p>○個人的行動が優先される時代にお互いの交わりが少なく危惧されます。</p> <p>○地区(団地)の年代層も変わってきており、声が掛けづらい。</p> <p>○町内会の花見は、人が少ない。特に若い人が出てこない。</p> <p>○1人暮らしの女性が多く高齢化している。</p> <p>○行政区と老人クラブの関連性が無い。サロンとの連携もない。サロンに入っているも、老人クラブには入らない人もいる。</p> <p>○地域の見守りなど行政区を中心に考えるしかない。</p>

1-2：農村地区

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
<p>○若い世代は繋がりがあがるが、高齢者は外出の機会が減るため繋がりは少ない。</p> <p>○元気な人が多い。</p> <p>○農村部なので、地域とのつながりはある。</p> <p>○農村部なので、半月もあれば地域の情報はだいたい入ってくる。</p> <p>○同じ敷地内に家族で住んでいるため、完全に一人暮らしの方は、ほぼいない。家族の見守りがある。</p>	<p>○元気な方が多い地区だが、85歳から90歳になるとやはり厳しい。</p> <p>○市街地と農村部では違いがあり、人と人の接し方が難しい。時に差別を感じることもある。</p>

1-3：サロン活動

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
<p>○町内会で月1回サロンを長期間続けている。(出前サロン)</p> <p>○近所づきあいがよく、仲が良い。</p> <p>○皆さんの集まりが月に1回あること。</p> <p>○行事を考えるのが大変で、成田さんのやってくれるような出前サロンが助かる。信金の教室もよかった。</p> <p>○サロンに定期的に行くと、気持ちにハリができる、楽しみになっている。</p> <p>○サロンに参加することも100円で済むため、良い環境だと感じている。</p> <p>○サロンの参加者で協力してゴミ拾いを実施できている。</p>	<p>○サークル、サロン等各団体の活動は盛んだがあまり繋がりが無いため、町全体が盛り上がっていない。</p> <p>○サロンがいろいろな地域に広がればいい。サロンの中で地域の高齢者の情報収集ができる。見守りにもつながる。</p> <p>○各町内会でもサロンなど開催して外出の機会を作れたら。</p> <p>○サロンも男性の参加が少ない。</p> <p>○老人の数が多く、高齢者で参加出来ない人が多くなり、維持できなくなってきた。</p> <p>○女性は繋がりを積極的に持とうとするが男性は無い。活動内容も違うので一緒に活動するのは難しいのではないかと思う。</p> <p>○サロンなど担い手が不足している。中心で活動している人がいなくなると解散してしまうこともありえる。</p> <p>○サロンやサークル同士の情報館の場があると、活動内容をお互いに報告し合って参考にできる。担い手がいないのは何をやるか、やればいいのか考えるのが大変なこと</p>

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
	もある。

2：子ども・子育て関係

2-1：子育て

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
<p>○小さな子どもたちにとって上士幌町は子育ての環境は整っていて幸せだと思います。</p> <p>○子育てで不安に思っているでもサポートをしてくれるところがある。</p> <p>○発達支援センターなど充実している。</p> <p>○ハレタにママのホットステーションができた。</p> <p>○保育園・学校・学童等は充実していると思う。文化・スポーツ等の活動に期待する。</p> <p>○子育て支援が多い。</p> <p>○他人の子供との面識が多く声をかけやすい。</p> <p>○子どもも近所の方に声をかけてもらって喜んでいる。</p> <p>○あいさつがしっかりできて大人より礼儀正しい子が多く、好ましく思う。</p>	<p>○0歳児から子ども園にいれるので、幼少時の親子の時間が少なくなっているのではないか。</p> <p>○地域に子どもはいるが、土日に町を歩いているのは見かけない。少年団や習い事も多く子どもも忙しいようだ。</p> <p>○子育てに不安を感じている。</p> <p>○引きこもりなど不安を抱えている。</p> <p>○乳幼児等の健康管理と子育て。</p> <p>○こどもの性教育。</p> <p>○子育て教室等講演会の充実を図る。</p> <p>○親の教育も必要。自信が無いように見受けられる。相談する人がいない？</p> <p>○以前あった子ども会がなくなり地域に住んでいる子どもがわからない。</p>

2-2：居場所づくり

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
<p>○公園もあり子どもたちの遊び場があるのが良い</p>	<p>○もっと、大規模な遊具のある公園があればよいと思う。子どもの居場所づくりになる。子どもや大人が体を動かせる公園。</p> <p>○遊具のある大きな公園もない。交通公園にはベンチもない。パークゴルフをやっているのに、子どもを自由に遊ばせられない。</p> <p>○こども園の公園を休日は使っていないようだが、入りづらいし使いづらい。</p> <p>○役場の前の中央公園を整備するとのことだが、職員が見ているわけでは無いのだが</p>

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
	<p>役場の前は行きづらいとの声も聴く。結局、町外へ買い物がてら遊びに行くため、つながりもできないしお金も落ちない。</p> <p>○閉校になった学校の遊具の再利用等放置されている様子は目に余ることもありしっかり考えてほしい。</p> <p>○わかかはできたが、子どもたちの居場所は意外と少ない。昔は、ラーメン屋や駄菓子屋などで多世代と交流し社会性や遊びを学んだ。わかかは、人はいるが、世代ごとに固まっており、交流は少ない。</p> <p>○また、郡部はバスの時間があり帰らなければならない。ソフト面の充実が必要。</p>

2-3：人材の確保

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
	<p>○保育士や保健師の確保が難しいと聞いている。</p> <p>○子ども的人数が多いので、もっと専門職が必要なのでは？</p>

3：教育・文化・スポーツ関係

3-1：教育

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
<p>○広報などで細かく知ることができる。</p> <p>○少人数学級・学童保育所・高等学校への支援が充実している。</p> <p>○少子化により各種活動も限られているが、毎年表彰される子どももいるので、期待したい。</p> <p>○地域の教育資源が豊富であり、活用しやすい。</p>	<p>○子どもたちは、地域とのつながり、学校でのつながりはあると思うが、地域と学校とのつながりは果たしてどうか？コミュニティスクールといいながら、肝心の学校の先生が上士幌に住んでいないのではないかな？</p> <p>○かみしほろ学園の推進内容があまりよくわからない。</p> <p>○フリースクールの設置（不登校児童・生徒対象）</p> <p>○地元で高校が1校しか無いので多くの選択肢から選ぶことができず、例えば帯広の</p>

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
	高校へ通うことになると交通費か衣食住の負担が大きいので経済的な負担が大きくなる。

3-2：文化

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
○町民の文化度極めて高く感じる。展示など表現方向立派に思う。	○やはり教育（塾や習い事）文化（美術館やコンサート）は都市部に比べると目で観て体験し感動する部分が弱い。 ○文化を感じる機会も場所もない。 ○神社の夏のお祭りは、稚児舞・獅子舞はほとんど子どもたちに見てもらえない。 また人がほとんどいない、出店もなくさびしい。

3-3：スポーツ

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
○ゴルフ場、パークゴルフ場、スキー場などアウトドア施設が充実している。 ○登山・散策など自然環境が良い。	○アウトドアは充実しているが、町民向けの指導者が不足している。 ○屋内運動施設は老朽化しているし新しい設備（ランニングマシン等）が少ない。他の利用者と同じように、音更町のようにその施設だけの利用と指導者がほしい。 ○地域おこし協力隊等で得意分野のある担当者を採用し指導等を行うことで、将来のオリンピックやプロ選手を輩出に繋がればよい。

4：高齢者関係

4-1：高齢者全般

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
○高齢者と子どもの繋がりがある。 ○福祉バスや巡回バスがあるのは、高齢者にはありがたいと思います。 ○住み慣れた地域や知っている仲間などつ	○高齢者が活躍できる場所がない ○高齢者とコミュニケーションを若い人が取れる場所づくり。漬物教室・みそ作り教室いろいろあるはず。

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
<p>ながりがある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○老人クラブなどの集まりはある。 ○地域福祉の方が高齢者の方々が今どのような状況なのか知ってくれている ○高齢者の一人暮らしが多いが近所と仲が良い。 ○元気で活躍されているかたが多い。 ○お互いに助け合いながら楽しく暮らしている。 ○本町においては、シルバー学級等参加者の歓心が高く協調性も悪くなく喜ばしいこと。 ○高齢になると日々の生活が穏やかで静かであることを望む方が多い。 ○近所、隣同士が仲がよい。 ○医療施設や介護施設は充実している。 ○介護予防や通所系サービスがたくさんあってよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○独居世帯が増えている。特に夜の不安感が強い。緊急通報システムなど強化。 ○最近の高齢者は、タブレットなど使わなくてはならず、大変。 ○気軽に集まれる場所が近くに全くない。 ○独居高齢者が多く閉じこもりの方には声掛け訪問短時間での話し相手などは進めてはどうか？現在でも実施されているが件数は多くないのでは？ ○遠くにいる子や働いている子に頼ることができない高齢者が多く、先が不安とよく言われる。 ○独居老人の不安。 ○高齢者の不在がわかるよう情報共有したい。 ○シルバー学級の内容につき常に参加者の意向を重んじ有効なる企画が必要に感ずる ○コロナ禍のよりコミュニケーションをとる機会が減っている。一人で過ごす方が増え心身共に虚弱化している高齢者が今後増加すると懸念している。

4-2：老人クラブ関係

老人クラブ
<ul style="list-style-type: none"> ○萩ヶ岡小学校が廃校になる前は、小学校の運動会を見に行ったり参加したりするのが楽しかった。 ○老人クラブの会員の半数も市街地にいる。 ○老人クラブの地域での必要性が薄れている。会員も減り役員のなり手もない。商店街の区の人加入しない。 ○80代になると体力的につらくなり辞める人もいる。 ○老人クラブは、会員が増えず役員のなり手がいない。 ○コミセンまでの移動の問題で、役員会にでられない。 ○コミセンの水回りがわかりづらい。コミセンの草刈等、環境整備が大変。 ○老人クラブは、60歳前でも入ってくれる。 ○事務局が大変。パソコン作業など。高齢者はできない。できる人がいなくなると会も存

老人クラブ

続できなくなる。

- 老人クラブは、月1回の例会があるといいが、何をしたいのかわからない。
- 観楓会も中止。旅行もトイレが近い、足が悪いからいけない人もおり、参加する人は同じになってきている。
- 高齢で体力がなくなり旅行などにも参加できなくなるとみんなに迷惑をかけるからとやめる場合がある。
- 活動できる人は決まってくる。総会議案などは、慣れていないと作れない。
- 借上げバスは、年2回くらいにしてほしい。
- 借上げバスは、人数制限が緩和されて使いやすくなった。
- 借上げバスの書類作成が煩雑。
- 女性部で、施設の清拭布づくりを行っている。

4-3: 敬老会

敬老会

- 敬老会は、88歳になると町長と写真が取れた。高齢者は、今も大事にしている。出席者が少ないとのことで、昔と同じにはならないかもしれないが、交流する場があってもよいのではないか。
- 老人会、年代の見直し。
- 敬老会は、70歳の方は農家でも現役なので参加しないだろう。
- 何か工夫したほうがよい。
- 敬老会は、写真を撮ってほしいとの話を聞く。
- 敬老会は、75歳からなどにしたほうが良い。写真は、みんな喜んでいた。
- 敬老会は、寅会など干支で集めてみるのも一つの方法では？
- 敬老会は、70歳は来ないのでは？祝い金は、元気なうちに使ってもらったほうがよいのではないか。
- 敬老会は、70歳からは若い。気持ちが若い。牛屋さんは、80歳でも現役。
- 敬老会は、年齢を引き上げても一緒。来る人は来るし、来ない人は来ない。声を掛け合えば参加する人もいる。
- 式典は、辞めるべきではない。

5: 障がいのある方の関係

5-1: 障害のある方の関係全般

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
○しらかばさんの支援で、障がいのある方の活動が見えるようになってきている。居	○今の活動拠点の建物が古い。福祉エリアを整備すべき。

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
<p>場所や役割を持つことが自信になるのではないか。</p> <p>○教育委員会、社会福祉協議会、サポートセンター白樺さんが積極的に取り組んでいる。</p> <p>○サポートセンターしらかばに居場所や就労の場所ができてよかった。</p> <p>○わかのカフェの運営や清掃業務で張りのある生活ができてよい。</p>	<p>○重度の若い支援者が今後増加することが想定されており、受け入れるには、専門員がおらず厳しい。支援する人材が不足している。</p> <p>○障害のある方との接し方がわからない。</p> <p>○車イスでの町の中の走行は難しい。</p> <p>○電柱や段差が問題</p> <p>○障がい者の親も高齢化してきているため一人になった時にどうするかが問題。生活の支援が GH だけでよいのか？</p> <p>GH もノウハウのない状態で運営できるのか？利益も上げないと、続けてゆけない。</p> <p>○GH だけではなく、就労の場も必要。ある程度自立した生活を送る必要もある。</p> <p>○GH も障がい者だけではなく、若者や高齢者など地域に開かれた場所を目指す必要があり、そのような取り組みが差別や偏見を無くしていくと思う。</p> <p>そういった意味では、小学生の時から教育が重要ではないか。</p> <p>○見た目には障害があるかたかどうかかわからない方もいるため、勉強をしなければ接し方がわからない</p> <p>○障害のある方との接し方がまだまだ理解されていない。</p>

6：防災・防犯・交通安全関係

6-1：防災関係

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
<p>○防災訓練等が行われている</p> <p>○未就学児が半被と拍子木をもって消防署の方と一緒に各団体を廻っていることは防災の意識を高めるためにもよいことである。</p> <p>○1年に一度は防災訓練を実施している。</p>	<p>○防災訓練の参加者が少ない。</p> <p>○子ども園と消防署の活動を知るのは、その団体だけというのが残念です。</p> <p>○避難場所が東居辺コミセンのため逆に危ないのでは？裏手が川で沢の地形。高台から谷へ避難する形。</p>

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
	<p>○水害の時の避難場所が小学校では、建物が低いので危険性が高くて心配。</p> <p>○避難行動要支援者は、元気な方が多いため年齢を引き上げてよいのでは？</p> <p>○避難場所を知らないなど、災害の意識が薄い。</p>

6-2：防犯・交通安全

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
<p>○防犯・屋外カメラ等の設置が進んでいる</p> <p>○老連の旗波作戦等に参加している。</p> <p>○押し売りお断りシールをドア・玄関に張っている方が多い（自己防衛）</p>	<p>○登下校、通学路の防犯</p> <p>○子どもたちが安全に生活できるよう防犯や交通安全等の対策を実施してほしい。</p> <p>○高齢者の交通違反が目立つ。一時停止等道路標識の設置位置を検討してください。</p> <p>○高齢者の早期免許返納への対応。</p> <p>○ナイトイや道の駅のオープンにより道内外から観光客が増え交通量が増加している。一時停止や信号機の設置は必須であり適切な対策をお願いする。（昨年、道の駅北側の観光客の一時停止無視で車が廃車になった。）</p> <p>○牧場で働いている外国人の方だと思いが、国道を自転車で走行しているときに危険に感じる（冬、暗い時刻）</p> <p>○市街地（特に国道273）を通行する車輛の速度が気になる。</p>

7：生活環境関係

7-1：生活全般

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
<p>○市街地から離れて住んでいる高齢者の方の住み替え住宅（まちなか住宅）が作られていてよい。ふれあい団地もバリアフリー住宅。高齢者が暮らしやすい住まいが整えられている。</p>	<p>○ウォーキングや犬との散歩が増えているのはいいことだと思いますがフンの始末ができない飼い主がいるのが残念です。</p> <p>○夏窓を開けるとひどい臭いがする。</p> <p>○糞尿のにおいを消す方法はないか</p>

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
<p>○商店街もあり、一部足りない分野もあるが生活していける環境である。</p> <p>○商店街の消費者対策による町内での購買がしやすい点が良い</p> <p>○ウォーキングや犬の散歩をする人が増え道の駅のドックランは正解だと思いました。他の市町村から来た家族連れの方と犬を通して交流の場にもなっている。</p> <p>○町中にベンチが多い。</p> <p>○宅配（店で買ったものを届けてくれる）</p>	<p>○異常気象で夏の夜あつい</p> <p>○今後、どう変わっていくか不安はある。</p>

7-2：ごみ関係

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
<p>○家の前からごみ収集されるのが助かる。</p>	<p>○ごみの分別が悪い。</p> <p>○回収されなかったごみをそのままにして自分の出したごみとは思わない様子や態度。</p> <p>○ゴミ出しのときカラスに困っている。</p> <p>○空き缶拾いをするが、側溝の下まで降りるのは大変。ごみは結構ある。工事の人達が、通りすがりに捨てていくようだ。</p>

7-3：除雪関係

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
	<p>○冬期間の除雪（自宅玄関先）自分でできないので困る</p> <p>○周囲は高齢者ばかりで、除雪等にはかなり困って除雪してほしいと家に来るため個人的にやらざるを得ません。</p> <p>○町の除雪体制（ボランティア制度）が浸透していない。</p> <p>○除雪については、みんな困っている。制度の周知徹底を。</p> <p>○市街地で排雪が悪いと人や車が見えづらく怖いときがある。</p>

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
	○除雪の道路の雪を押しつけられるので、その塊が固くて困る。近所は高齢者が多いので、3件分の除雪を行っている。

7-4：その他

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
	○歩道が狭く段差部分が多いため歩いたり自転車走行中も転倒する危険がある。 ○歩道がデコボコで狭いなど高齢者や障がいのある方が歩くにはとても危険。 ○狭い歩道が多い。

8：医療・介護・福祉・健康づくり関係

8-1：医療全般

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
○病院・歯科医等4件もあり今のところ不足していない。 ○関係者が全力で取り組んでいると思う（介護も同じ）	○地域医療の現状は厳しく、町内医療機関の高齢により上士幌クリニックだけになってしまうのではないかと不安がある。 ○小児科が近くになく不便。 ○眼科・耳鼻科等は音更・帯広方面へ行かないといけない。その足が大変。 車の運転が不可能となった時は、どうしたらよいか具体的な方法が知りたい。 ○受診の時の待ち時間が長い。 ○遠隔医療などで診察し、地元の薬局で調剤できれば便利。

8-2：介護全般

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
○家族介護の悩みはひとそれぞれ状況も違うが、悩みを言い合ったり、制度・サービスの情報を共有できる場所は大切でありがたい。 ○困っていると入所できるところがすばらしい。	○町内の介護福祉士がたりない。 ○国では、資格者ではなくても生活支援や軽度な手助けは行える方向に動いている。これからは、ボランティアや地域の力がさらに必要になる。 ○介護に対して経済的な援助をもう少し増

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
	<p>やしてほしい。</p> <p>○高齢の独居が多いので今後の生活が心配</p> <p>○老人ホームの利用制限がある。(入所者数)</p>

8-3：福祉・健康づくり関係

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
<p>○生涯活躍のまちづくりの努力もあり健康づくり情報なども充実している。</p> <p>○健康づくりはウォーキングラリーでポイントに合わせて商品券の発行はとて面白いことだし今行っている三町対抗というのはなかなかやる気に火をつける取り組みです。</p> <p>○健康ポイント事業や胃がん・各がん検診・成人歯科検診と色々工夫されている。</p> <p>○ウォーキングやまる元など町の方が色々考えてよくやってくれている。</p> <p>○ふまねっ党、まる元各種運動と健康づくりの教室があり良い</p>	<p>○健康づくりは、個々の人がいろんな挑戦することで楽しみを見つけること。</p> <p>○保健師が訪問にこない。</p> <p>○いつまでも参加できるか不安がある。</p> <p>○自宅での日常生活や生きがいなど自分でできることは自ら行えるようになり、より良く地域で暮らし続けていくことが重要で、運動機能の向上はそれを助けるための手段。</p> <p>○ふれプラで食事付温泉セットなどボランティア（うらめしや？）が提供することで、閉じこもりの方の外出やお風呂に入っていない人のケアになるし、ボランティアも活用できるのでは？</p>

9：移動（交通）関係

9-1：移動全般

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
<p>○コミュニティバスが運行している。</p> <p>○地域の路線バスが運行している。</p> <p>○最近ちょいのりのレンタカーができた</p> <p>○福祉バスも通っているの今のところ大丈夫。</p> <p>○自分で車を運転している人が多い。</p> <p>○町外への病院へは、市街地まで車で行きバスで病院まで行くか、家族に送ってもらう。</p> <p>○買い物は、ナカジマヤルピナで配送して</p>	<p>○福祉バスのバス停や時間帯など利用しづらい。</p> <p>○バスの本数が少なく自家用車が無いと移動手段には限界がある。</p> <p>○町中は、循環バスがあるが農家の急な用事の移動手段がない。タクシーチケットなどがあれば。</p> <p>○バスの便（時間）が悪い。バス停が遠い。買い物が不便。（次のバスまで時間がある）</p> <p>○買物弱者は、逆に車が必要のため高齢者</p>

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
<p>もらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○充実していると思う。福祉バスは良い。 ○循環バスがあってよいが、バスやタクシー券があるとよい。 ○ICT 活用については、良い方法で高齢者の外出・移動には家族への負担の軽減になる。福祉バスの無駄の削減になる。 ○循環バスが数年前から地域を走るようになり車のない高齢者にとっては利用しやすい。町営浴場に行っている人をよくみかける。 ○家族と住んでいるので、帯広など行くときは送ってもらえる。 	<p>の免許返納に繋がらない。対策必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○必要な時に必要な時間に移動できるシステムが必要。 ○ICT を使えない人のことを考えたら他の方法と並行していく必要がある。 ○農村地区の免許返納は90歳くらい。繁忙期は忙しいので、なかなか家族にも遠慮して、送迎を頼めない。 ○市街地に転居する場合もある。 ○免許返納後の移動手段。病院への通院が大変。お金がかかるので町外へタクシーで行くのは難しい。乗り合いタクシーなどで通院出来たらよい。 ○免許返納後はタクシーを使っている人の話をよく聞く。歩くのが大変。玄関前まで来てくれないと不便。 ○帯広までバスで行っても、乗り換えの仕方がわからないし、時間を待てないので結局タクシーに乗るため、お金がかかる。 ○介護タクシーのようなものがあれば便利。運転手さんが介助などの資格をとり、病院だけでなく買い物など乗降の手助けを行う。町内一律の料金で不足分は町が補助する。 ○免許返納のあとの移動には不安があるが、なんでも都市部と同じになるとは思わない。地域に住んでいるリスクとして個人個人も考えたほうがいいのか。 ○自家用車の年間の維持費を考えるとタクシー利用の方が安いとの考え方もある。

10：ボランティア関係

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
<ul style="list-style-type: none"> ○ボランティアによる花壇の整備等により美しい環境保全につながっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ボランティアはあまり堅苦しくすることなく楽しく自分のできることをしていくこ

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
<p>○年1回、地区のごみ拾いを行っている。</p> <p>○町道や道道で、15～20袋くらいごみがでる。</p> <p>○自分の身体が健康であれば、ボランティア活動の機会はある。</p> <p>○様々なボランティア活動により高齢者の施設の支援に繋がっている。</p> <p>○自分のできることで参加できるのがよい。</p> <p>○家の外に出るきっかけとなり、日々の生活にメリハリが生まれる。社会に役立っているという充実感がある。</p>	<p>とが、継続することにつながっていくと考える。登録ありきではなく、まず経験してもらい、それから登録や講義などを受けてもらう形でもいいと思う。</p> <p>○最近では、講習会にもあまり人が集まらないのではないか。</p> <p>○敬老会もそうだが、70代でも現役で仕事や役割をもって活動している人が多いため、ボランティアに興味や気持ちがあっても、忙しくて、そこまで手がまわらない現状もあるのではないか？</p> <p>○ボランティア活動者の高齢化。</p> <p>○ボランティア活動をしたいが、どのような活動があるのかわからない。</p> <p>○今はあまり密になってもダメなので少人数での参加でも仕方ないのかも知れませんが、参加を募るのもSNSとかも活用した方がもう少し多くの人に参加してもらえそうです。</p> <p>○ボランティア活動は難しく感じる。特に「対人」関係はハードルが高い。</p> <p>○農業従事者や現役で働いている人は、中々参加が難しいと思われる。</p> <p>○高齢により辞めていく会員に対して、新規加入者が追いついていない状況にあり、いつまで継続できるか不安がある。</p> <p>○ボランティアの人が増えて一人身の老人への心配りが必要と思う。</p>

1 1 : 新型コロナウイルス感染症対策関係

新型コロナウイルス感染症関連
<p>○福祉、ボランティアなど人に寄り添う活動が多い中コロナウイルス対策として、どのようにソーシャルディスタンスを取りながら活動できるか？福祉のあり方が大きく変化することがあると思われる。</p> <p>○屋外でソーシャルディスタンスを保って楽しめるイベントを暖かい季節に広い会場で</p>

新型コロナウイルス感染症関連

送迎もつけて老若男女が楽しめるよ。

- 地区や老連のイベントが中止になり外出の機会が減少している。
 - いろいろな団体の活動が中止となり寂しい。早くワクチンが開発されることを願う。
 - 一人暮らしで、出歩く事が困難な人は、人と話す機会が少ないのではないかな。
 - 自分が気になっても検査ができない。
 - 毎日が不安で仕方がない。
 - 早く収束してほしい。
 - 感染者が責められないようにしてほしい。
 - 予防ワクチン接種・PCR検査。
 - コロナ禍の中で、活動できない。飲食も難しいので新年会も難しくなる。
 - みんな、コロナのせいにして、何もやらないクセがつくのではないかな？
 - 花壇整備は行ったが、コロナ禍でほぼ行事はできない。忘年会もやらない。
 - 今年老人クラブの会費を取ったが、行事を行っていないので来年の会費は取らないかもしれない。
 - コロナ禍で役員会も見合わせている。
- 例年パークゴルフや交通公園で焼肉をやりかなり人が集まるが、今年は忘年会も厳しい。
- ボランティアの人にもコロナの感染予防のためにマスクの配布をお願いします。
 - コロナ禍にあって、本会議の持ち方。ソーシャルディスタンスの確保。
 - 経済回復のため飲食店の利用も考えているが、尚深刻な状況のため中々利用できないので、支援対策を充実させてほしい。(商工関係者の支援)
 - 前任の担当(生活支援コーディネーター)は退職したうえコロナも始まり、サロンの相談先もわからなかった。担当者は率先して話をしに来てほしい。
 - 冬のサロン開催時に換気をどうしたら良いかわからない。
 - コロナウイルスの影響による仕事の場所を失う方が増えてきた場合があるかもしれない。
 - コロナで面会制限があり、忘れられてしまうのではないかなどの不安がある人もいる。
 - 町内の医療施設でPCR検査を受診できることと町民への助成をお願いしたいです。

12：その他

地域の住みやすい点・良い面	地域の課題・不安・困っていること
<p>○町の政策としては、これまでも議論を尽くし、やれることはやっているのではないかな。新しい政策もあると思うが、現状の制度やサービスを維持・継続していくということも重要であると考えている。</p>	<p>○小さな困りごとは、言い出しづらい。</p> <p>○困っていても相談するところがわからない。</p> <p>○生活保護受給者の支援策があるのか知らない。</p>

<p>○行政の窓口対応が、昔と比べて良くなった。</p>	<p>○言葉（横文字・外国語）が難しくなり理解できない。</p> <p>○町内のイベントが減少・縮小している。町民（高齢者）が参加することが少なくなっている。</p> <p>○ハレタは、20代のママ以外は入りにくい。</p> <p>○要援護者台帳登録の年齢見直し。</p> <p>○できるだけリアルタイムの情報共有があるとよい。</p> <p>○アンケートの内容がわかりにくい。</p>
------------------------------	---